

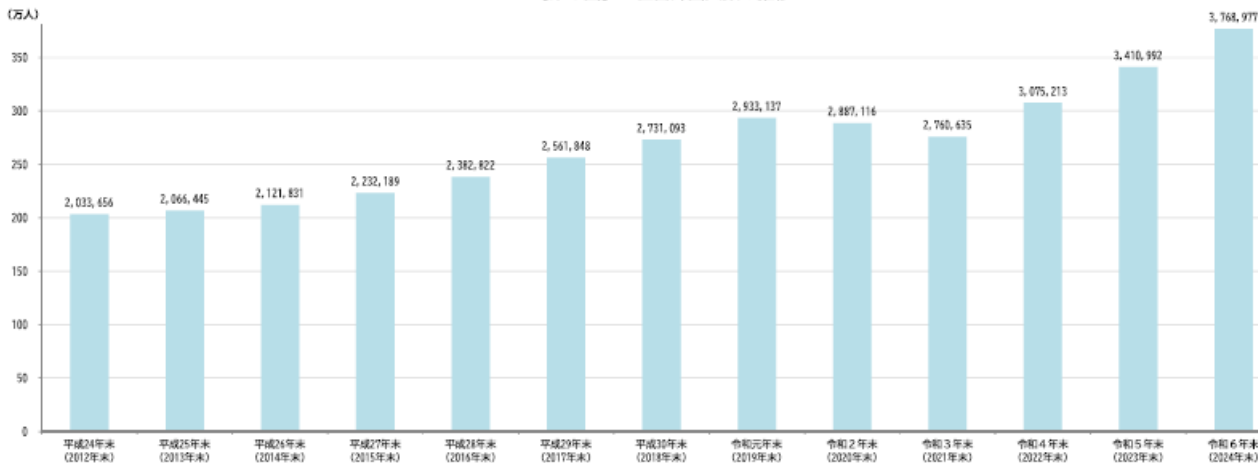
在留外国人、過去最高376万9千人

出入国在留管理庁は、3月14日、在留外国人が2024年末に376万9千人となり、3年連続で過去最高を更新したと発表しました。概要は次の通りです。

在留外国人数は、376万8,977人（前年比35万7,985人、10.5%増）

性別では、男性191万3,516人（構成比50.8%）、女性185万5,431人（同49.2%）

【第1図】 在留外国人数の推移



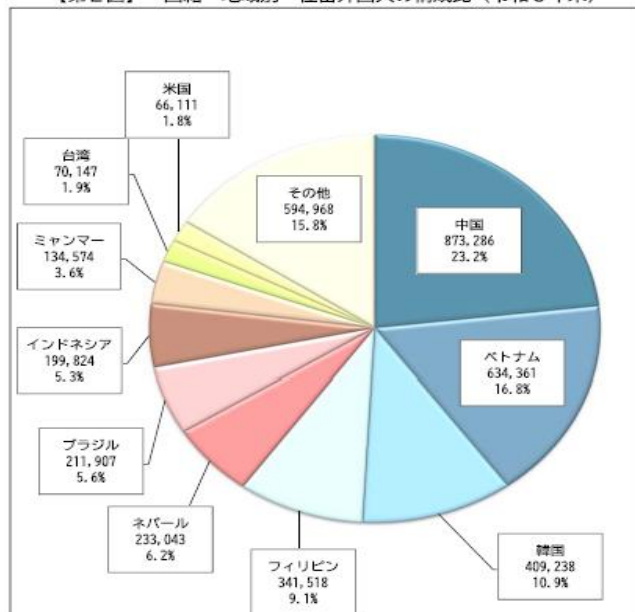
国籍別では、韓国を除きいずれも前年末に比べ増加しています。

- (1) 中国 873,286人 (+51,448人)
- (2) ベトナム 634,361人 (+69,335人)
- (3) 韓国 409,238人 (-918人)
- (4) フィリピン 341,518人 (+19,472人)
- (5) ネパール 233,043人 (+56,707人)

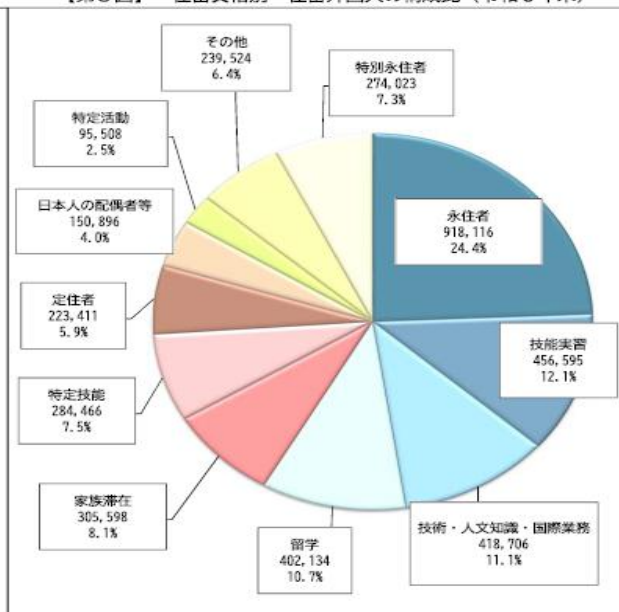
在留資格別では、「永住者」が最も多く、次いで「技能実習」「技術・人文知識・国際業務」「留学」「家族滞在」と続いています。

- (1) 永住者 918,116人 (+26,547人)
- (2) 技能実習 456,595人 (+52,039人)
- (3) 技術・人文知識・国際業務 418,706人 (+56,360人)
- (4) 留学 402,134人 (+61,251人)
- (5) 家族滞在 305,598人 (+39,578人)

【第2図】 国籍・地域別 在留外国人の構成比（令和6年末）



【第3図】 在留資格別 在留外国人の構成比（令和6年末）



都道府県別では、東京都で全国の19.6%、次いで、大阪府、愛知県、神奈川県、埼玉県と続いています。

(1)	東京都	738,946人 (+75,584人)
(2)	大阪府	333,564人 (+32,074人)
(3)	愛知県	331,733人 (+20,888人)
(4)	神奈川県	292,450人 (+24,927人)
(5)	埼玉県	262,382人 (+27,684人)